



ファイントゥデイグループ 動物実験に対する方針

■基本的な考え方

ファイントゥデイグループは、動物実験の廃止に向けた世界的な動きに賛同し、商品開発（医薬部外品を含む）に際し、外部委託を含めて動物による試験は行なわない体制を構築しています。

当社グループは、代替法に基づく商品の安全性保証体系を確立することとし、不可避の事象による安全性を証明する手段が動物実験しかない場合や、法規制上求められる場合を除き、動物実験を行うことはありません。やむを得ず動物実験を行う場合は、動物愛護での 3Rs（Replacement：代替法の利用、Reduction：動物利用数の削減、Refinement：苦痛の軽減）の基本理念に則り、必要最低限の実施に留めることに努めます。また、わたしたちの代替法を含む研究から得られた知見は、社外にも広く共有を図り、不要な動物実験を減らすことに役立てていきます。

■商品の安全性確保

ファイントゥデイグループは、商品の安全性確保は最重要且つ全ての商品に備わっている基本的な機能であると捉え、安全基準を定めて順守するとともに、その維持と向上に継続的に取り組んでいきます。

2023 年 1 月制定
株式会社ファイントゥデイホールディングス
代表取締役 CEO
小森 哲郎